

東日本大震災に関する雑誌特集記事リスト **(H28年3月27日をもって更新を終了しました)**

2016年3月は東日本大震災から5年と節目の年となり、雑誌でも様々な特集が組まれています。

このリストは、当館が2015年12月20日以降に受入れた雑誌で、東日本大震災に関する特集が組まれているものの一覧となります。

※貸出中の場合もありますので、予めご了承ください。

※色つきセルは貸出できない雑誌となります。色つきでない場合も最新号は貸出ができません。

受入日	雑誌名(出版者)	巻号	資料番号	特集内容	ページ番号
12/20	ACE 建設業界 (日本建設業連合会)	2015年12月号	001202159990	東北と総合建設業 東日本大震災を振り返る	4-17
12/22	週刊東洋経済 (東洋経済新報社)	2015年12月26日・ 2016年1月2日号	001202152268	2016大予測 原発再稼働	119
12/22	週刊ダイヤモンド (ダイヤモンド社)	2015年12月26日・ 2016年1月2日号	001202152276	特別対談 震災5年、今こそ語るべき「本当の福島と原発」 竜田一人×開沼博	110-113
12/22	週刊エコノミスト (毎日新聞出版)	2015年12月29日・ 2016年1月5日号	001202152235	(連載)福島後の未来をつくる⑱ 地方発で次世代の知性を育てよう	52-53
12/22	精神医学 (医学書院)	2015年12月号	001202152342	東日本大震災後3か月における自殺企図11症例の検討 ー福島第一原発の最寄の中核総合病院救命救急センター受信後の入院例	1035-1039
12/24	日本の科学者 (本の泉社)	2016年1月号	001202152656	福島原発事故による小児甲状腺がんの多発	32-36
12/24	季刊 環境研究 (日立財団)	2016年1月号	001202160212	(連続特集)第1回 東日本大震災から5年 岩手県、宮城県、福島県、3土会からの報告	13-43
1/4	科学 (岩波書店)	2016年1月号	001202153456	(連載)3.11以後の科学リテラシー no. 39	28-32
				甲状腺がんデータの分析結果ー第21回福島県「県民健康調査」検討委員会(2015年11月30日)発表分より	10-13
				(連載)〈コラム〉東京電力原発事故の情報公開no. 16 打ち切られたやりとりー日本甲状腺学界学術集会・市民公開講座での市民からの問いかけと応答	13-15
				(連載)福島第一原発1号機の全交流電源喪失は津波によるものではない(その3)	19-23
				(連載)漂流する責任：原子力発電をめぐる力学を追う(中)	69-82
1/4	NEW MEDIA (ニューメディア)	2016年2月号	001202154520	(連載)3.11から5年の時空を経て 後方支援活動に取り組んだ本田敏秋遠野市長に聞く「人の命」を最優先した支援活動を「自治体間の水平連携」が支えた	24-26
				遠野テレビの取り組み 加入率84%、約9,000世帯に向け確かな情報の伝達を死守	27-29
1/5	地方公務員月報 (第一法規)	2015年12月号	001202154033	東日本大震災からの復旧・復興の現状と人材確保について ～平成二八年度以降の東日本大震災被災自治体への人的支援のお願い～	63-88

受入日	雑誌名(出版者)	巻号	資料番号	特集内容	ページ番号
1/5	ガバナンス (ぎょうせい)	2016年1月号	001202154330	(連載)新版図の事情―”縮む社会”の現場を歩く69 「見捨てられた感」を乗り越えて【福島県田村市旧都路村・帰還では終わらない(上)】原発事故、続く苦悩34	78-81
1/7	週刊エコノミスト (毎日新聞出版)	2016年1月12日号	001202154942	(連載)福島後の未来をつくる19 石炭火力は使えなくなる「パリ協定」踏まえ戦略立て直し	38-39
1/8	世界 (岩波書店)	2016年2月号	001202161319	座談会 福島「避難終了政策」は何をもたらすか―原発事故被害の現在	169-181
1/13	近代消防 (近代消防社)	2016年2月号	001202155220	(社説・消防評論)東日本大震災から5年に思う身近なことから防災対策を	28-29
1/13	週刊エコノミスト (毎日新聞出版)	2016年1月19日号	001202155295	(連載)福島後の未来をつくる20 地方市町村が目覚めるべき「エネルギー自治」とは	74-75
1/13	近代建築 (近代建築社)	2016年1月号	001202155642	東日本大震災復興プロジェクト	83-179
1/13	Voice (PHP研究所)	2016年2月号	001202161830	(連載)福島第二の奇跡 最終回 復興への構想	205-218
1/15	学術の動向 (日本学術協力財団)	2016年1月号	001202155725	震災復興の今を考える―こども・文化・心をつないで―	44-48
				生活の回復に向けた住民の実態と課題	49-53
				東日本大震災で被災した子どもたちへの支援の在り方	54-58
				文化財救援活動をつうじてみる福島の復興と課題	59-62
1/19	週刊エコノミスト (毎日新聞出版)	2016年1月26日号	001202156418	(連載)福島後の未来をつくる21 需給調整の地域化が再エネ普及後押し	42-43
1/19	月刊TIMES (月刊タイムス社)	2016年2月号	001202156517	防水性なき土嚢で大丈夫か 不安募る汚染土壌の杜撰管理	34-36
				いつになったら処理するつもりか 放置される汚染汚泥の暗澹	41
1/24	建築士 (日本建築士連合会)	2016年2月号	001202162846	(連続特集)第2回 3. 1 1以降の災害への対応 災害多発国としての心構え	12-13
1/24	季刊 環境研究 (日立財団)	2016年1月号	001202162838	第42回環境賞 環境大臣賞・優秀賞 迅速測定が可能な放射能分析技術	5-13
1/24	エネルギーレビュー (エネルギーレビューセンター)	2016年2月号	001202162812	「3.11」を克服し、地域の発展を目指す青森県	19-22
				(連載)原子力発電を再考する10 レジリエンス	58-59
1/26	週刊エコノミスト (毎日新聞出版)	2016年2月2日号	001202157689	(連載)福島後の未来をつくる22 事故の教訓を生かし中国原発と協力する道	76-77

受入日	雑誌名(出版者)	巻号	資料番号	特集内容	ページ番号
1/29	科学 (岩波書店)	2016年2月号	001202163075	(連載)〈コラム〉東京電力原発事故の情報公開no. 17 暗雲こめる汚染水増加発覚後のゆくえ (連載) 3. 11以後の科学リテラシー no. 40	99-101 138-142
1/29	環境と公害 (岩波書店)	2016年1月号	001202163091	(連載)東日本大震災と原発事故〈シリーズ19〉: 第32回IEC滋賀大会「地域環境保全と原子力発電」 原子力にかけた夢と再稼働問題－原発再稼働に道理はない なぜ“卒原発”を滋賀県から提唱したのか?－“被害地元”知事の責任と苦悩 脱原発のための小浜市民からの提言	37-43 44-50 51-52
2/2	週刊エコノミスト (毎日新聞出版)	2016年2月9日号	001202163513	(連載)福島後の未来をつくる23 ドイツが進める脱原発 きっかけは福島原発事故	76-77
2/2	NEW MEDIA (ニューメディア)	2016年3月号	001202169346	(連載)3. 11から5年の時空を経て2 「スマテレ防災機構」テレビを使って国民一人ひとりに的確な避難誘導を構築	36-37
2/2	発達 (ミネルヴァ書房)	145 (2016 WINTER)	001202169353	子どものトラウマのケアとレジリエンス Ⅲ震災を生きる子ども 個人とコミュニティのレジリエンスを高める支援 教師支援を通して考える子ども支援 心のケアから被災地の復興の担い手を育成するキャンプへ －みどりの東北元気キャンプが目指しているもの 放射能災害下における子どもの変化と保育者の支援 福島における母子の相互作用－二つの支援現場から	52-57 58-63 64-69 70-74 75-79
2/9	週刊エコノミスト (毎日新聞出版)	2016年2月16日号	001202170484	(連載)福島後の未来をつくる24 行き詰った核燃料サイクル 現状打破に直接処分を可能へ	70-71
2/9	世界 (岩波書店)	2016年3月号	001202161319	震災から5年 「集中復興期間」の後で (対談)悲しみの原点に立ち返って 10年限定組織「復興庁」の今 福島・甲状腺がん多発の現状と原因 「チェルノブイリ被災国」の知見は活かされているか 汚染水問題を考える1 凍土壁が抱え込んだ1F汚染水問題の困難 汚染水問題を考える2 1F汚染水問題からの教訓 再稼働への警鐘	70-79 80-86 87-100 101-106 107-116 117-124
2/16	週刊エコノミスト (毎日新聞出版)	2016年2月23日号	001202171318	(連載)福島後の未来をつくる25 台風のエネルギーを発電に	76-77

受入日	雑誌名(出版者)	巻号	資料番号	特集内容	ページ番号
2/19	現代化学 (東京化学同人)	2016年3月号	001202164529	(解説)放射線測定からみた福島第一原子力発電所	22-25
				(ミニ特集)放射能が自然界に与える影響 福島第一原子力発電所事故から5年経過して	26-28
				(トピックス)	
				土壌中のセシウム分布と動態	29-31
				福島のイネ:モニタリング水田の「今」	32-33
				ダイズの放射性セシウム吸収	34-37
				イネの中での放射性セシウムの動き	38-39
				森林の放射能汚染とこれからの課題	40-43
				土壌以外から果実への放射性セシウムの移行	44-46
				畜産物と家畜における放射性セシウム汚染の変化	47-48
(コラム)原子力発電所事故由来の放射能測定と農地環境における放射能教育	36-37				
2/23	週刊エコノミスト (毎日新聞出版)	2016年3月1日号	001202173066	(連載)福島後の未来をつくる26 風穴あけるもんじゅ勧告	41-42
2/23	歴史学研究 (青木書店)	2016年3月号	001202173447	シリーズ 3.11からの歴史学【その7】	
				(提言)	28-31
				ロベルト・ユンクの歴史認識と「原子力国家」批判	
				原発事故から5年、福島県における農業・農村の現段階	32-36
				「震災」を経験して	37-40
(史料と展示)					
東京国立博物館と東京都立中央図書館、明治大学博物館の東日本大震災に関する3展示を見て	41-44				
(史料・文献紹介)	45				
2/23	土木施工 (オフィス・スペース)	2016年3月号	001202173496	(特別企画)震災から5年 復興の現状 (特別企画2)福島原子力災害からの復興	全面特集
2/24	住民と自治 (自治体問題研究所)	2016年3月号	001202173611	福島 福島過ぎ去らず	
				5年目の3.11 住民が作り出す福島の明日	6-10
				福島原発事故の賠償と復興をめぐるせめぎあい	11-15
5年目を迎える福島の現状と生業訴訟	16-20				
2/24	文藝春秋 (文藝春秋)	2016年4月臨時増刊号	001202173710	つなみ 5年後の子どもたちの作文集	全面特集

受入日	雑誌名(出版者)	巻号	資料番号	特集内容	ページ番号
2/24	日本の科学者 (本の泉社)	2016年3月号	001202173603	(巻頭言)東日本大震災からの復興と被災者の権利	2-3
				(特集)福島原発事故6年目を迎える現実	
				原発事故被害訴訟	6-13
				原発事故満5年目の福島	14-19
				原発災害被災者住民の苦しみ	20-25
				福島第一原発の汚染水問題	26-31
2/25	俳句 (KADOKAWA)	2016年3月号	001202173868	(特別寄稿)東日本大震災から5年 災害と文学	
				「忌日」の作法	98-101
				石牟礼道子と文学のカーフクシマからミナマタへ	102-105
2/25	地理 (古今書院)	2016年3月号	001202174015	(寄稿)東日本大震災から4年半 炎天下の被災地の復興事業は盛土・嵩上げの真っ最中	4-11
3/1	正論 (産経新聞社)	2016年4月号	001202174536	(特集)福島第一原発事故から5年	
				強制的避難は不要だった～無駄な除染は即刻中止を	276-285
				福島第一原発 私の事故処理作業体験	286-293
3/1	ガバナンス (ぎょうせい)	2016年3月号	001202174445	(特集)復興の現在位置と第2ステージー東日本大震災から5年	
				復興の「量の確保」とともに「質の向上」がこれからの問題	14-17
				「震災復興」と「地方創生」に求められる三つの共通点	18-20
				被災地起点のハード整備の現在とこれから	21-23
				復興と地域産業	24-26
				農地の再生と食・農・村の復興	27-29
				被災地自治体職員の疲弊とヘルスケア	30-32
				自治体間連携による人的支援の効果と今後の課題	33-35
				災害公営住宅のコミュニティづくりをどう進めるか	36-38
〈ルポ〉「人が戻らないまち」はなぜ生まれたのか	39-41				
3/1	AERA (朝日新聞出版)	2016年3月7日号	001202174338	(集中連載)福島が問う「国家のウソ」1 廃棄された記録と全面黒塗りの調書	54-56

受入日	雑誌名(出版者)	巻号	資料番号	特集内容	ページ番号
3/1	金融ジャーナル (金融ジャーナル社)	2016年3月号	001202174437	(特別企画) 東日本大震災から5年	
				被災地における事業者の現状	66-69
				東日本大震災と企業行動・企業金融	70-73
				点検・復興ファンド	74-77
3/1	保健師ジャーナル (医学書院)	2016年3月号	001202174965	(特集) 東日本大震災から5年 被災地のいまと、これから	
				東日本大震災から5年を振り返る 災害時(健康危機管理)における保健師の役割とは	184-189
				いま求めている支援とは 福島県南相馬市からの報告	190-196
				医療・介護の連携を通じた復興支援 宮城県気仙沼保健福祉事務所の取り組み	197-204
				被災地への保健師の派遣のあり方 神戸市による長期派遣の取り組みを中心に	205-211
被災地の保健活動の課題と今後に向けて 学会による取り組みを通して見えたこと	212-215				
3/1	科学 (岩波書店)	2016年3月号	001202174817	(連載) 3. 1 1 以後の科学リテラシーno. 41	235-238
				(特集) 原発事故下の5年	
				葬られた津波予測, 次々見つかる新事実	240-245
				原発事故がもたらした精神的被害: 構造的暴力による社会的虐待	246-251
				チェルノブイリと福島: 事故プロセスと放射能汚染の比較	252-257
				原子力施設従業員長期被曝データ分析の動向	258-263
				情報開示で出てきた, 原発事故後の甲状腺被ばく量の新たな測定値	264-268
				検証・原発新規性基準適合性審査 非常用取水設備の耐震Cクラスは誤りである	269-273
(資料) 原発事故「収束」宣言からのリスク管理/住民管理の4年間	274-281				
3/1	人権と部落問題 (部落問題研究所)	2016年3月号	001202174643	(特集) 「3・11」五年目の現実	
				核被災に向きあう青年たち	6-14
				低線量被ばくと小児甲状腺がん	15-23
				原発事故と水産業	24-31
				仮説自治会第5次支援と被災者主体の復興の課題を探る	32-39

受入日	雑誌名(出版者)	巻号	資料番号	特集内容	ページ番号
3/1	現代思想 (青土社)	2016年3月号	001202174635	(特集)3・11以後の社会運動—交差する人々 〈官邸前〉から〈国会前〉へ	30-55
				火を守り, 場を温める	56-65
				新しい世界のために, パーティを続けよう!	66-71
				共同意識と「神話」の再生 複合震災から5年	72-83
				運動と政権を繋ぐ回路のために 社会運動と民主党政権との「連携」と「乖離」	84-95
				あの日の後 路上にて	96-104
				震える足で地を踏みしめて	105-111
				街の声を聞きながら レイシズム・カウンターからSEALDsへ	112-117
				裁判で社会を変える—福島生業訴訟が問うもの	118-139
				法廷は原発事故のなにを明らかにしたか 原因追求の場としての原発 集団訴訟	140-155
				ある原因による健康障害発生予測とその対策—福島第一原発事故後の 対策立案のための基礎知識	156-169
				あれから五年, リスクコミュニケーションが私たちから奪うもの	170-185
				未完のイマジネーション ひとびとの動き・流れ・市民科学者国際会 議に関する手記	186-193
「フクシマ・エフェクト」 「脱原発社会」への道を歩みだす台湾	194-205				
波が寄せれば岩は沈む 福島原発事故後における社会運動の社会的 分析	206-233				
3/1	週刊エコノミスト (毎日新聞出版)	2016年3月8日号	001202174403	(連載)福島後の未来をつくる27	78-79
				先送りされたままの賠償制度再構築と非常事故対応 避難者の糖尿病が6割増 生活習慣の変化が影響か	84-85
3/3	法律のひろば (ぎょうせい)	2016年3月号	001202175020	震災から5年—現場から問いかける課題と復興・防災・減災への提言	
				大震災5年—現場が問いかける復興の課題	4-12
				災害時要配慮者への支援と課題	13-20
				災害復興、防災・減災におけるジェンダー—東日本大震災の5年から 考える	21-28
				法律家としての支援—震災後5年の被災地の現状と法的ニーズ	29-42
				東日本大震災を教訓とした弁護士の防災・減災活動—災害復興法学の 展開と災害派遣弁護士の浸透に向けて	43-51
(コラム)被災者の今—心の回復への道程を考える	52-53				

受入日	雑誌名(出版者)	巻号	資料番号	特集内容	ページ番号
3/4	マスコミ市民 (アストラ)	2016年3月号	001202175913	(特集)震災から5年 日本は今 フクシマの教訓に学ばず、再稼動を図るのか 3・11の不安から集団化が加速した日本社会 災害の検証が足りない 防災における「自助・共助・公助」－主体となる「住民」をどう育てるのか 復興を妨げる原子力災害に前向きに立ち向かう南相馬 震災からまもなく5年 「南相馬市いのちを守る森の防波堤づくり」を応援!!	2-11 12-23 24-28 29-33 34-41 42-45 46-50
3/4	都市問題 (後藤・安田記念東京都市研究所)	2016年3月号	001202165856	(特集)復興の現在－震災から年 (インタビュー)南相馬の5年を振り返って－原発被災自治体として伝えたいこと (インタビュー)再建の困難を乗り越える地域の魅力づくり (対談)住民の姿見えぬ、土建国家型の復興に決別を (対談)原発に回帰したがる人々 建築の立場から考える復興の思想 復興庁－復興の司令塔、姿見えず 集中復興期間5年間の財政検証から見えること 被災者の救済と法のあり方 被災地における水産復興と再生 津波からまちを守る－沿岸防護施設とまちづくりの課題 五年目の復興計画を検証する－津波被災地と原発被災地の二つの事例から 被災跡地利用の現状と課題	4-5 9-15 16-25 25-33 34-41 42-51 52-60 61-68 69-75 76-87 88-98 99-107
3/5	AFC FORUM (日本政策金融公庫 農林水産事業本部)	2016年3月号	001202175988	3・11大震災5年後。飛躍へ 地域の特性を制約条件に農業が新展開 確かな検証から考える漁業復興の方策 現地ルポ 原発被害を乗り越える農業立県	3-6 7-10 10-14
3/8	週刊エコノミスト (毎日新聞出版)	2016年3月15日号	001202176200	(連載)福島後の未来をつくる28 25兆円の熱を捨てている日本 地域に合うシステムを欧州に学べ	41-42
3/8	週刊朝日 (朝日新聞出版)	2016年3月18日号	001202176192	(グラビア)大石芳野が撮り続けた「フクシマ」の表情 ルポ3・11あの日から5年 置き去りの被災地	5-10 145-151

受入日	雑誌名(出版者)	巻号	資料番号	特集内容	ページ番号
3/8	サンデー毎日 (毎日新聞出版)	2016年3月20日号	001202176184	(グラビア)3.11を忘れない 時を経て、残ったものと消えたもの 終わりなき3.11「フクシマカタストロフの5年」最終回	3-7 164-167
3/8	婦人公論 (中央公論新社)	2016年3月22日号	001202176101	東日本大震災を忘れない Part1 緊急アンケート 被災者236人に聞いた「あれから5年、現在の生活は」 アンケート解説・「人は人に救われる」から 被災地とつながる気持ちを持ち続けたい Part2 被災地ルポ 故郷も家族も牛も奪われて飯館村の母ちゃんたちは、今	50-55 56-59 60-63
3/8	日経WOMAN (日経BP社)	2016年4月号	001202176093	東日本大震災から5年 私たちができること	128-129
3/8	週刊東洋経済 (東洋経済新報社)	2016年3月12日号	001202176085	(深層リポート)検証 震災5年、日本の電力 [前編] 東京電力 再生の虚実 福島第一原発 難航する廃炉・汚染水対策	40-44 46-47
3/8	AERA (朝日新聞出版)	2016年3月14日号	001202176069	(集中連載)福島が問う「国家のウソ」2 原発が「安い」神話 安全コスト軽視で温存 3.11が僕らを変えた	62-64 65-67
3/8	新潮 (新潮社)	2016年4月号	001202166110	(特集)震災から五年。忘却に抗う。 「福島を旅して語った」 「五年後の震災後文学論」 「死者と生きる―被災地の霊体験」	155-170 171-196 197-216
3/9	現代思想 (青土社)	2016年4月臨時増刊号	001202176309	(総特集)〈こころ〉は復興したのか 〈こころ〉の復興を支えるために 阪神・淡路大震災から東日本大震災へ 今こそ、「『絆』を大切に」 傷ついた日本を、水に流さない なかったかのように 「前進すること」と「立ち止まること」の間で 東日本大震災から五年 責任は、ひとりで引き受けなくてもいい 3・11以後の臨床と運動の経験から 震災五年後の災害／戦争の精神分析	8-33 34-39 40-47 48-58 59-65 66-72 73-87

受入日	雑誌名(出版者)	巻号	資料番号	特集内容	ページ番号
3/9	現代思想 (青土社)	2016年4月臨時増刊号	001202176309	私の体験としての東京電力福島第一原子力発電所事故	88-98
				大地と空のはざまをめぐる神話的想像力	99-102
				本当の心のケアとは	103-128
				震災後のこころのケア活動 時間・緑・物語	129-139
				本当の意味でのよい成果が生まれることに真摯にならなければならない ドロッカーに学ぶNPOのマネジメント	140-151
				東日本大震災における死者の鎮魂を考える スピリチュアリティ(霊性)の見地から	152-159
				阪神・淡路, 東北, そしてこれから	160-177
				大いなる空回りの時代	178-189
				「ジャパン」を晒す	190-197
				日常に震災を記憶するポップアイコン	198-201
				3・11後の音楽	202-210
				被災地を縦断する	211-221
3/15	AERA (朝日新聞出版)	2016年3月21日号	001202167019	(集中連載)福島が問う「国家のウソ」最終回 原発「規制」と「推進」の人事分離原則の抜け道	60-62
3/15	週刊エコノミスト (毎日新聞出版)	2016年3月22日号	001202167027	(連載)福島後の未来をつくる29 原発維持に必要なリプレイス	76-77
3/15	日経ビジネス (日経BP社)	2016年3月14日号	001202167068	震災から5年、「古い日本」に見切りを 震災から5年、進み始めた復興 「自立」への主役は倒産経験者と若者	8 48-52
3/18	新潮45 (新潮社)	2016年4月号	001202177125	震災から5年 ある「孤独死」を追う 仮設住宅で死んだ「田老町」元役場職員の人生	18-27
3/19	AERA (朝日新聞出版)	2016年3月28日号	001202177265	ルポ・福島に戻れない子どもたち	64-65
3/23	図書館雑誌 (日本図書館協会)	2016年3月号	001202177638	東日本大震災から5年 東日本大震災からの復興に向けた動きと、この1年の支援活動	138-141
				復興過程における南相馬市立図書館の取り組みについて	142-144
				福島県立磐城農業高等学校図書館 震災後5年間の記録	145-147
				気仙沼図書館の再建とサービス展開	148-149
				復興と市立図書館の再建ー陸前高田市の新しいまちづくり 人を真ん中に	150-151
				復興予算, 災害復旧予算概要について	152-154
				施設委員会による最近の被災地復興状況調査	155-157

受入日	雑誌名(出版者)	巻号	資料番号	特集内容	ページ番号
3/23	セメントコンクリート (セメント協会)	2016年3月号	001202177661	東日本大震災から5年	
				(巻頭言) 東日本大震災から5年－何を学んだか	5-8
				復興道路等におけるコンクリート構造物の耐久性向上の取り組み	9-14
				プレキャストプレストレストコンクリート (PCaPC) 工法で建設された復興公営住宅	15-22
				津波被害を受けたJR常磐線の復旧に向けて	23-29
放射性物質に汚染した廃棄物処分へのコンクリート技術の活用	30-37				
3/23	週刊エコノミスト (毎日新聞出版)	2016年3月29日号	001202177778	(連載) 福島後の未来をつくる30 責任範囲が不明確な原子力規制委員会	52-53